

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社美里工業
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 「働き方改革」を進めるための1つの方法として取り込み。 人材定着への取り込み。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 育児休業取得者を社内報に掲載し、制度の認知拡大。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 人材不足からの育児休業期間の代役を立てることが課題。 事前に申請をしてもらい、時間をかけて業務量を調整。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 他の部署も含めた人員配置の検討。 案件の受注量の調整。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 育児休業の取得事例を社内報にて紹介。</p>

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 31 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 妻の妊娠が分かった段階から取ろうかなとは思っていましたが。 手伝ってくれる人はいないので、育児休業を取得しました。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 子の成長を間近で見ることが出来ました。 家族とのコミュニケーションがたくさん取れます。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 自分が行っている仕事を洗い出し、やることをマニュアル化しました。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 決められた時間内でやるべきことをやりきる力やそれを実行するための 段取り力。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 生まれたばかりの家族との貴重な時間は、とても有意義な時間でした。</p>

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。  
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。